



平成二十九年  
**惠光通信**  
 春彼岸

「今年もご住職様は千葉ですか?」もう十年近く  
 冬場、住職は大本山法華経寺の大荒行堂で  
 お務め。

この時期、法事、葬儀は私、妙光が務めさせてい  
 たい。お寺での法事の度に檀家様に  
 「広いお寺で下、さみしくないですか?」  
 私の事をお気遣い下さるそのお気持ちに感謝。  
 夜、ふとんに入り目を閉じ、「広いお寺には私ひとり」  
 と思うと不安に感じることが、ありがたことに寝つき  
 が良いので不安感も長くは続かない。この体質に生  
 んでくれた父母に感謝。  
 住職の留守中、お寺を守る責任の重さをつくづく  
 感じ、住職が正福寺に居てくれることのありがたさ  
 に気づき住職に感謝。  
 境内地に春の花が咲き始めましたが、住職が千葉  
 から戻り妙光の心に寒く冬から穏やかな春が  
 やってきました。やれやれ、ほっとひと安心。

**お知らせとおねがい**

別紙でご案内致しました春季彼岸法要。  
 三月二十日、春分の日。

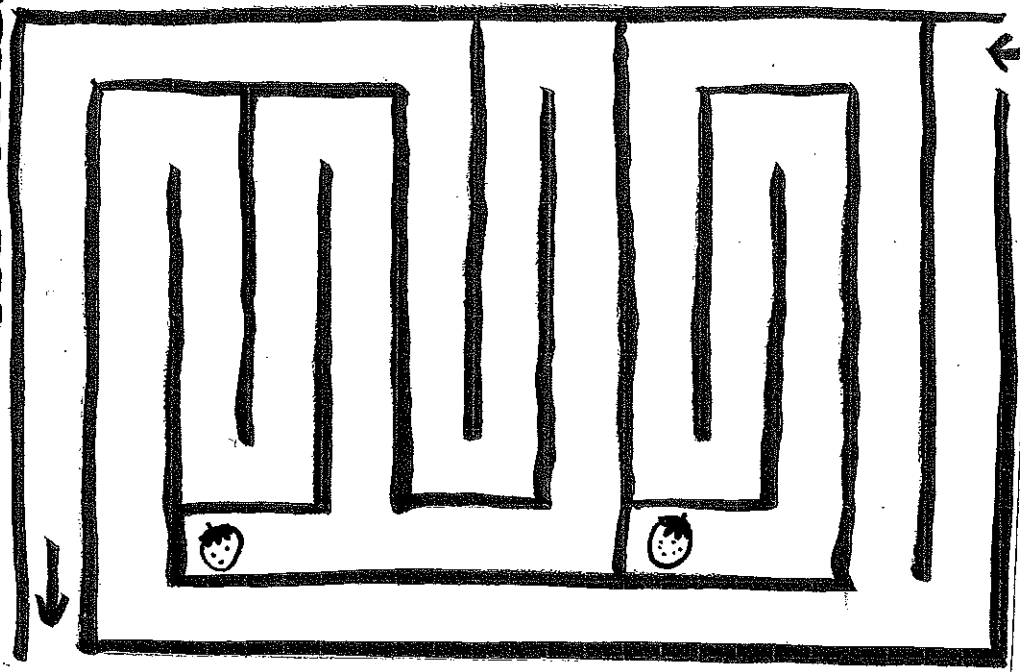
恒例 バザー & 法華うどんを開催致します。

時間 十一時～十三時まで  
 ※十三時で法華うどんの御接待を  
 終了致しますので十三時までに  
 お越し下さい。

青年会ではフライドポテト、飲み物の御接待を予定  
 致しております。  
 度重なる国内外の自然災害。前回のバザー  
 収益金を義援金として募金致しましたが、これか  
 らも続けていきたいと思っております。  
 バザー商品の寄付のご協力よろしくお願い致し  
 ます。(商品は新品の物に限らせていただきます)

**イ子ご狩り**

狩り忘れたいちごをとって  
 ゴールへむかってね。



↑前回のあまエイクスの  
 答えは四月八日でした



**正福寺 グラウンドゴルフ**

メンバール  
**大募集!**  
 ○グラウンドゴルフを通して健康と  
 お寺や正福寺のお檀家さん同士の親  
 睦を深めませんか。



○岡山県日蓮宗主催のグラウンドゴルフ  
 大会に参加など  
 ○ご入会の方は正福寺にTEL、FAX下さ

2月3日「月例金曜講話」から要旨摘録

我儘減らして仏儘(ぶつまま)で...

断崖絶壁の下に人がいます。登ろうとしても登れず、もがき苦しんでい...



妙法尼御前御返事... 一生乃至過去遠劫の...

私は奈良県的一般家庭に生まれました。母はお題目を唱えることで生...

でした。そしてその年、縁あって岡山県倉敷市正福寺に恵健師が入寺...

寺庭婦人仲間にも溶け込めずにいきました。毎日が空回りの連続でした...

うな状態になりました。ある日、涙がぼろぼろと止まらなくなり...

す。周りの人のことを考えることができていなくなりました...

この繩を法華經、繩を引き上げる人が仏さまと考...

出会った法華經講話に感銘を受け、その講話を作...

ませんでした。夫婦ともに岡山県には知り合いが...

を始めたときさやかれ、急用で実家に帰ったタイ...

その時が崖の上に引き上げてもらった瞬間でした...

も少なくあります。みんなでお題目のありがたさを広めていしまし...

東京池上にございます日蓮宗宗務院でのお説教が日蓮宗新聞に掲載されました。



インターネットでフルバージョンのお説教をお聴きいただけます。

「小僧えっけん君」⑩ (住職小僧体験記)

えっけん君の荒行(2)

恥を忍んで小生の小僧時代のお話をさせて頂いております。ここまでお付き合い頂き心より感謝申し上げます。

今回は いよいよ荒行の準備を整えたえっけん君が 荒行堂のある千葉県市川市中山の大本山法華経寺に出発するところまでお話をさせて頂きました

10月29日 意を決し千葉に向かった えっけん君はまず31日まで連泊する荒行堂の近くのホテルに入りました。

前回もお話させて頂きましたが 11月1日から始まる荒行の入行僧は二日前に集合する決まりとなっています。何故かといいますと 10月30日に荷物運び(先輩の荷物を一回目の修行の者が運ぶ)...

その後すぐに 荷物検査。これは修行に不必要なものが 入っていないか徹底的に検査を受けるもので 万が一そのようなものが見つかった場合 没収されるか 入行を取り消される場合もあるのです。

しかし その日は それが終わればホテルに帰れることが出来るので 少し気が楽なはずなのですが、はじめて顔を会わせた先輩達の威圧感やはじめて荒行堂の中に入った緊張感から解放される事は無く 益々 気が滅入り 食事も喉を通らなくなってしまいます。 えっけん君も明後日からははいよいよ食べられなくなるので 一生懸命食べようとするのですが 全く食べられません。意を決し 来たつもりだったのに胃を欠するはめになるとは...

31日はやはり荒行堂に行き 今度は先師法要といって 荒行堂のある法華経寺の歴代のお上人さんの供養をして百日間 無事に修行が全う出来ます事を 皆で祈る儀式に参加するのです。その日も やはりホテルに帰れることが出来るのですが やはり昨日同様 食べられない 眠れない コンディションは悪くなる一方です。

どうにか、こうにか 眠ったような、眠れなかったような...

えっけん君も いよいよ覚悟を決めもう帰れないホテルを、そして100日間帰れない娑婆世界を後にしたのでした。

多少 往生際が悪いですが ついに次回は入行いたします やれやれ